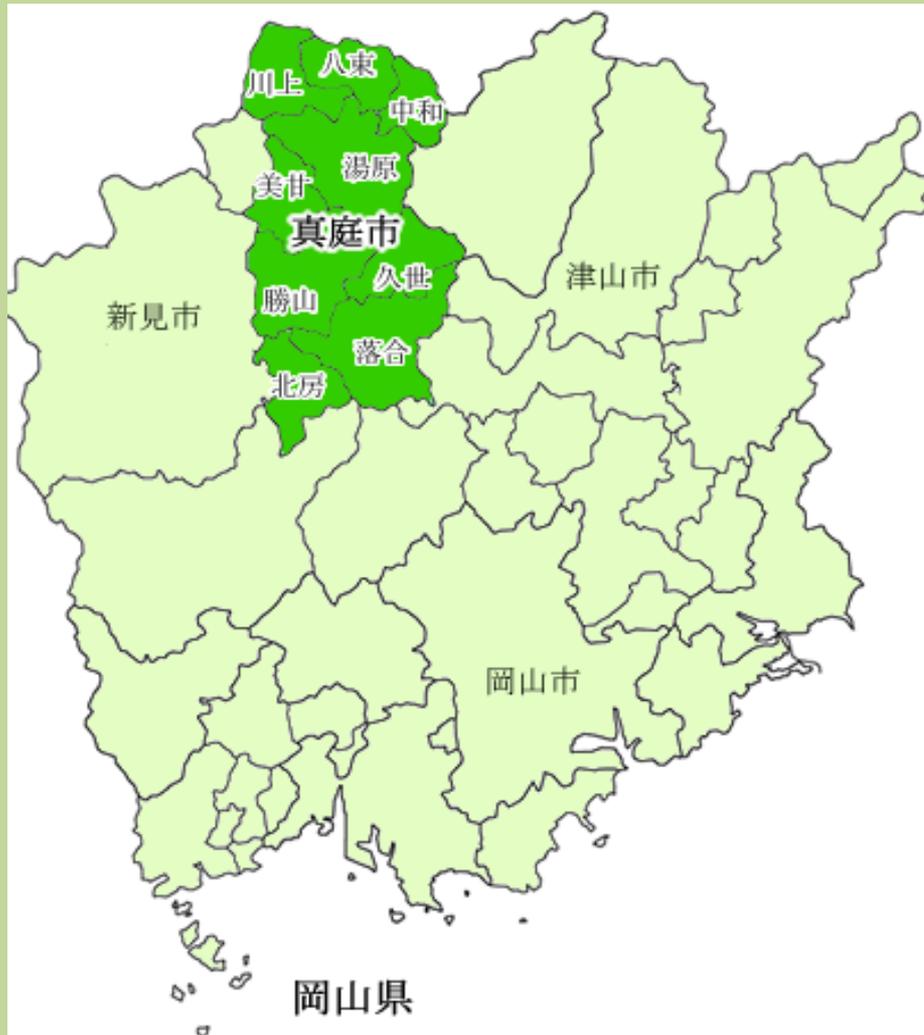


真庭10年の活動

真庭市地域ケア会議
作本 修一

真庭市の高齢者



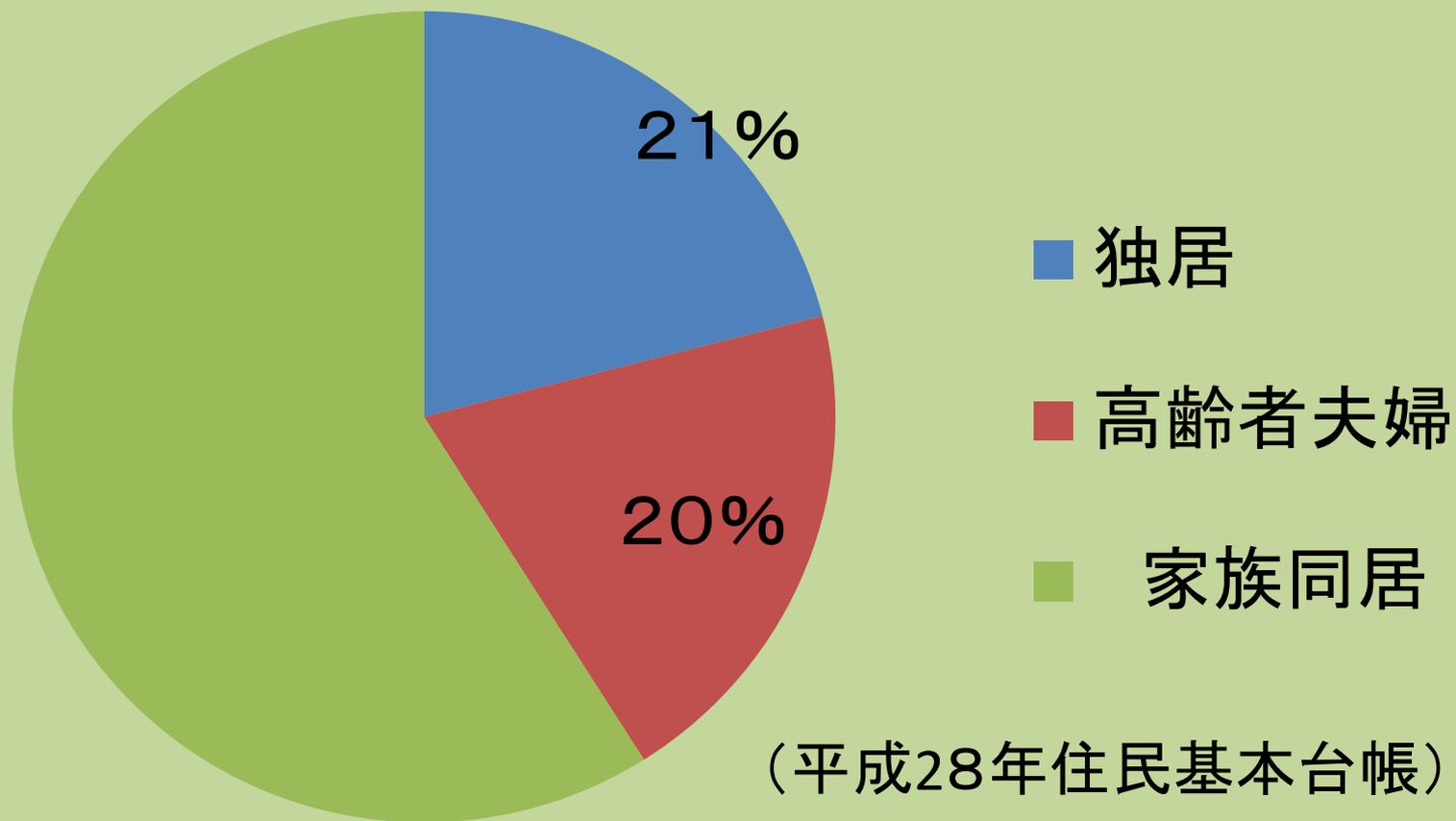
人口	46,854人
高齢者数	17,216人
	高齢化率:36.74%

内訳	
前期 高齢者	7,328人
後期 高齢者	9,888人

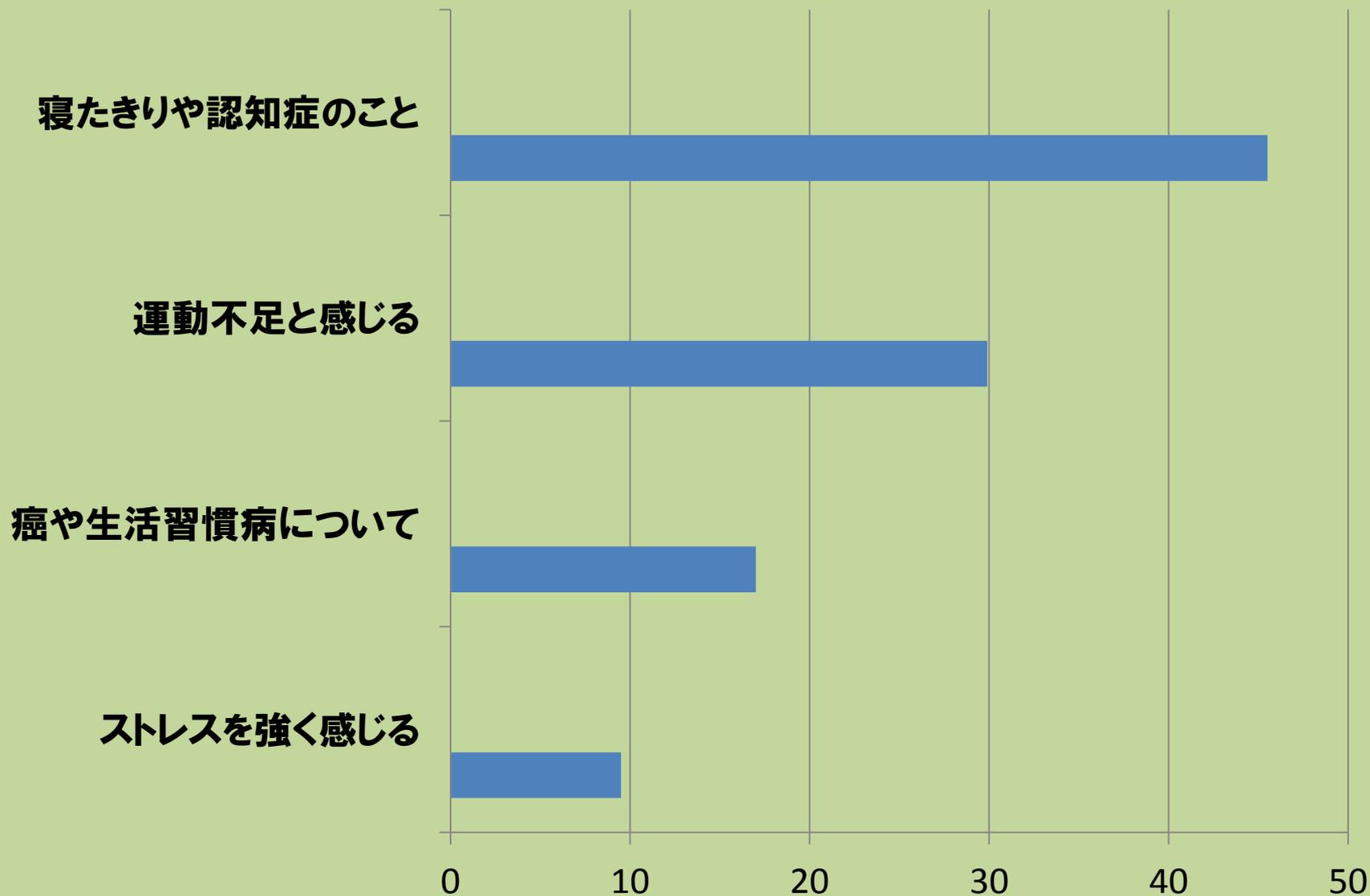
H29. 4. 1現在 住民基本台帳

独居、高齢者夫婦世帯の増加

世帯の状況



健康について、不安なこと(真庭市)



真庭市の医療の問題

医師数の減少(大学病院への医師引き揚げ)、
診療科目の減少、さらに高齢化、病気、死亡による
医院閉鎖

看護師不足のため有床診療所、産科医院の減少
地域住民の高齢化、独居、老々世帯の増加

県北の救急指定病院の減少、救急を受け付けてい
る病院医師の疲弊

医師会独自の活動では地域の健康は守れない

真庭市医師会の取り組み

- 認知症かかりつけ医部会の立ち上げ(平成19年)
- 地域包括支援センター、介護支援専門員との合同会議
- 地域認知症セミナーの相談コーナーへ医師派遣
- 認知症相談医の登録(全医療機関の7割を超える登録)
- 外来での認知症簡易スクリーニングの実施
- ケアマネとの勉強会(医療講話:寺子屋)、懇談会、事例検討会
- 認知症クリティカルパスの作成

医療と介護の連携アンケート調査

- 医師

今のままで良い	16名
連携はもっと進めて	9名

- ケアマネ

今のままで良い	5名
連携はもっと進めて	30名

ケアプランの熟知、報告

- 医師（熟知）

全く知らない	2名
少し知っている	12名
大体知っている	10名
よく知っている	1名

- ケアマネ

全員について報告している	1名
必要のある利用者についてのみ	26名
全く報告していない	6名

医師ケアマネ懇談会

(現在は医師・多職種懇談会)

医師・介護支援専門員懇談会

～真庭市の高齢者をより良く、支えるために話し合ってみませんか～

内容：先進地事例の紹介
情報・意見交換

※終了後、懇親会があります



とき 平成20年7月17日(木)

午後3時～5時

ところ 勝山文化センター 第1会議室

参加申込 平成20年7月11日(金)までに別紙参加申込書にて申し込み下さい。

問合せ先 真庭市地域包括支援センター (0867) 52-1159

主催：真庭市

共催：真庭市医師会、岡山県介護支援専門員協会真庭支部



真庭共通シート(真庭市ケアマネ96%使用経験あり)

様式1 (改訂1)

真庭共通シート

フリガナ	生年月日			年 月 日		
氏名	住所			TEL		
病名	年 月 日			年 月 日		
1)	年 月 日			年 月 日		
2)	年 月 日			年 月 日		
3)	年 月 日			年 月 日		
4)	年 月 日			年 月 日		
5)	年 月 日			年 月 日		
6)	年 月 日			年 月 日		
7)	年 月 日			年 月 日		
認定期間	年 月 日～ 年 月 日					
要介護度						
寝たきり度	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一
認知症度	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一	医師一、調査員一
コメント						
感染症有無	HB	HCV	MRSA	その他		
かかりつけ医氏名				TEL		
ケアマネ氏名				TEL		

様式2 (改訂1)

利用者氏名:

ケアマネ氏名:

	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
短期記憶	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
時間・場所の見当識	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
会 話	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
入 浴	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
衣服の着脱	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
トイレ(排尿・排便)	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
食事(嚥下も含む)	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
寝返り・褥瘡	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
歩 行	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
口腔清潔	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
内服状況	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1	4・3・2・1
皮膚状態について (熱赤・表皮剥離・褥瘡など)				
呼吸				
周辺症状	幻視・幻聴・妄想・徘徊 昼夜逆転・暴言・暴行・異食 介護への抵抗・性的問題行動 火の不始末・不潔行為	幻視・幻聴・妄想・徘徊 昼夜逆転・暴言・暴行・異食 介護への抵抗・性的問題行動 火の不始末・不潔行為	幻視・幻聴・妄想・徘徊 昼夜逆転・暴言・暴行・異食 介護への抵抗・性的問題行動 火の不始末・不潔行為	幻視・幻聴・妄想・徘徊 昼夜逆転・暴言・暴行・異食 介護への抵抗・性的問題行動 火の不始末・不潔行為
(○をつける)				
認知症の判断	I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M	I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M	I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M	I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M
コメント				
情報提供者(所属)				
情報受取者(所属)				
入居(所)・退院(所) ショートステイ	入・退・ショート	入・退・ショート	入・退・ショート	入・退・ショート
病院(施設)名				

4、自立 3、だいたいできる(一部介助) 2、時に出来る(介助することが多い) 1、出来ない(全面介助)

現在医師会でIT使用への準備

共通シートの検討会

○医師の側

外来だけでは把握できない患者さんの、生活の場における情報を得ることができる

認知症が適切に意見書に反映できる

内服の状況が把握でき、処方を考えるのに役立つ

家族の方からの連絡帳として情報が頂ける

医師の側からの情報提供も可能

ケアプランに医師の考えも伝えられる

○ケアマネの側

同じ様式で情報を整理でき、経過、変化を把握することができる

簡単であり情報が迅速、簡単に伝えることが出来た

病院、医師と接する機会が増えた

県外の病院とコミュニケーションが図られた

コメント欄が狭い

管理の方法が分からない

医療講話「寺子屋」



医療講話寺子屋(平成22年から2~3カ月に一度)

- | | | | |
|------|----------------|------|--------------------|
| 第 1回 | 外傷とショック | 第 2回 | 糖にいう病と高血圧症 |
| 第 3回 | 意識障害 鑑別のポイント | 第 4回 | 高齢者の低栄養と胃ろう |
| 第 5回 | 薬の副作用について | 第 6回 | よく解る呼吸器疾患の基本 |
| 第 7回 | 高齢者の皮膚疾患と褥瘡 | 第 8回 | 認知症について |
| 第 9回 | 便秘と下痢~見極めのポイント | 第10回 | 疾患別リハビリと介護のポイント |
| 第11回 | 薬の話 | 第12回 | 腰痛について |
| 第13回 | 口腔ケアの基本 | 第14回 | 高齢者の骨折 |
| 第15回 | 口腔ケアの実践 | 第16回 | 高齢者の脱水 |
| 第17回 | 高齢者の睡眠障害 | 第18回 | 医療・介護・在宅における薬剤師の役割 |
| 第19回 | 高齢者の急変 | 第20回 | 食べるための工夫 |
| 第21回 | 睡眠について | 第22回 | 急変時の対応 |
| 第23回 | 嚥下リハビリ | 第24回 | 生活習慣病と認知症 |
| 第25回 | 失語症 | 第26回 | 看取り |
| 第27回 | 熱傷 | 第28回 | 糖尿病 |
| 第29回 | 意識障害 | 第30回 | 歯周病 |
| 第31回 | 夜間頻尿 | 第32回 | 高齢者の腰痛 |

真庭市認知症地域支援推進会議

(平成20年:真庭市)

真庭保健所

真庭市

真庭市医師会

看護協会

真庭市社会福祉協議会

NPO法人ケアマネ協会真庭支部

民生委員児童委員協議会

愛育委員会

医療ソーシャルワーカー協会

グループホーム連絡協議会

老人福祉施設協議会

NPO法人こうけん

認知症の人の家族

キャラバンメイト代表

真庭市歯科医師会

真庭市薬剤師会

事業計画, 目標

- 1. 普及、啓発
- 2. 早期発見、治療
- 3. 見守りネットワーク

認知症キャラバンメイト数368名

(岡山県2, 232名)平成28年9月

職種はさまざま:平成26年内訳

- 男性 26名
- 女性 225名

- 年齢
 - 10代 9名
 - 20代 8名
 - 30代 31名
 - 40代 29名
 - 50代 62名
 - 60代 91名
 - 70代 20名
 - 80代 1名

• 職種

行政職員	48名
介護従事者	67名
医療従事者	16名
ボランティア	70名
民生委員、福祉委員	21名
社協職員	12名
愛育委員、栄養委員	8名
高校生、大学生	9名
中学生	1名

(内訳:平成26年度 末)

キャラバンメイトの活動

スキルアップ研修会(年数回) ブロック会(リーダー、サブリーダー)



キャラバンメイトの活動

市職員



社会福祉協議会



キャラバンメイトの活動

小学校の授業



中学校の授業



キャラバンメイトの活動

サロン



商工会青年部



小学5年生感想文

2. 認知症をべんきょうして、どう思ったとか、これから認知症の人にであつたら何を
してあげようと思うかなど自由に書いてください。

お年よりの方や認知症の方に出会った時や道で迷
っている時はやさしくせつしてあげようと思った。

認知症になっている人
は中核症状で元気が
なくなるおこるものど
などこらんすることが
あるとわかりこれから
手をかしたりしてあげ
たいと思った。



レズリングは
認知症のこを
学んだしりして
なにかほりに
思つた。

人は年をとっていくと
のうに空どうができて
いてそれは細ぼうが
死んでいてるから
それで今までのふつうの
生活がおくれなく
なっていくから認知症
という病気はこわいと思つた。

くしゃくしゃ笑顔とやさし顔と
いうお話しはウソノという
おばあちゃんがだんだん
ものおすれがひどくなつていく
けどおばあちゃんは大おき
という話でわたしのおばあ
ちゃんもカタカタですすエ」と
いう名前で笑うとしおくち
な顔になるけど やさしい
おはあちゃんはいいなあと思つた。



各地のキャラバンメイトの活動

家族会

落合なごみ会

蒜山家族会

カフェ

そよ風(久世)、湯けむり(湯原)、のれん(勝山)

北房茶屋(北房)、ひまわり(落合)

傾聴活動を開始

キャラバン・メイトが行うお話相手のボランティアです

傾聴ボランティア

「まごころ」

一緒にお話しませんか

話すことは

認知症予防になります
安心とやすらぎを感じて
いただけると幸いです

《活動内容》

○月1回、1時間程度のお話相手です。
※家事のお手伝いはお受けできません
ので、ご了承ください。

○費用は無料です。

○研修を受けたキャラバン・メイトが訪問します。

○個人情報了他人に漏らすことはありません。

「キャラバン・メイト」は、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指して活動しているボランティアです。認知症カフェや認知症サポーター養成講座などを通じて、認知症予防や認知症の正しい理解の普及に取り組んでいます。「傾聴ボランティア活動」は平成28年度から新たに始めた活動です。

《このような方が対象です》

- おひとり暮らしの高齢者の方
- 話相手を求めている高齢者の方
- 物忘れが心配な方
- 介護している方
- 介護施設に入所されている方



真庭市地域包括支援センター

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

北房地域支援センター（北房振興局内）	☎（0866）52-2113
落合地域支援センター（落合 〃 ）	☎（0867）52-1159
勝山地域支援センター（勝山 〃 ）	☎（0867）44-2926
美甘地域支援センター（美甘 〃 ）	☎（0867）56-2611
湯原地域支援センター（湯原 〃 ）	☎（0867）62-2012
蒜山地域支援センター（蒜山 〃 ）	☎（0867）66-2510

利用の流れ

話相手が
ほしいなあ



①



ひとり暮らしのお母さんのことが心配。時々訪問して話相手になってもらえないかしら。



② 市の地域包括支援センター・地域支援センター（連絡先は裏面）にご相談ください。

ご本人・ご家族・地域の方・ケアマネジャー・介護関係者の方など、どなたでもご相談ください。



③ ご本人、ご家族のご希望をお聞きした上でお受けします。

その後、担当のキャラバン・メイトを決めさせていただきます。原則2人です。



④



はじめまして。
「まごころ」です。

初回は、市の担当者等と一緒に訪問します。

お茶等の準備は一切不要です。

相性等で不都合がある時には、遠慮なくお申し出ください。

現在34名のスタッフ

家族会

蒜山地区



勝山地区



地域のカフェ

そよ風カフェ



なごみ会



認知症サポーター数

(平成29年1月末)

真庭市 10,094人 人口の21%

(今年度目標 10,000人)

岡山県118,079人 (平成28年3月)

午後0時30分～1時30分

家族のみでも、お気軽にどうぞ

相談コーナー



物忘れ相談医による
物忘れ相談
(真庭市医師会)

財産などの権利を守る
成年後見相談
(NPOこうけん)

健康は「歯」から
お口の健康相談
介護のお悩みなら
介護相談



お茶とお菓子でごゆっくり

ほっと一息コーナー

あしたの私のために できること

あなたや
あなたの家族
いつ誰が認知症になっても
おかしくありません。

自分の将来のために
認知症について
考えてみませんか？



認知症セミナー in勝山

12月13日(土) 午後0時30分～4時
勝山文化センターにて開催

【主催】真庭市認知症地域支援推進会議

【お問い合わせ先】真庭市役所 健康福祉部 高齢者支援課 ☎0867-52-1113

★プログラム★

午後1時30分 開会

午後1時45分～ 講演(仮題)

理由を知ればわかる・できる
～いま認知症を理解する

積善病院副院長

近藤啓子先生

認知症ミニ劇場

認知症キャラバン・メイト

午後2時50分～ 講演(仮題)

認知症の人と家族と地域

～心でつながる“よい”関係

(社)認知症の人と家族の会 岡山県支部代表

妻井令三さん



若い者には負けられません!

手作り作品展示

認知症セミナー

医療相談(医師、看護師)

介護保険相談

(ケアマネージャー、社会福祉協議会)

口腔ケア相談(歯科医師、歯科衛生士)

お薬相談(薬剤師会)

栄養相談(栄養士、栄養委員)

成年後見制度相談(NPOこうけん)

キャラバンメイトによる寸劇

グループホーム紹介

介護保険相談



お口の相談



医療の相談



成年後見制度の相談



劇団キャラバンメイト

財布がない

迷子になった



栄養指導コーナー



グループホームの紹介



エクササイズ



認知症パンフレット

認知症は怖くない!!
早い発見・治療が大切です

「認知症」は、65歳以上の約15人に1人、85歳以上では4人に1人がかかっているといわれています。
 歳を重ねるとつれ、誰にでも起こりうる身近な病気です。

認知症は、早期治療で進行を抑えられます

認知症は、早くみつけて治療することで、病気の進行を遅らせることができます。早期治療で気持ちに余裕ができれば、症状も改善します。
 また認知症と似ていても、他の病気の場合もあります。正しい診断と早い治療が大切です。

早期発見でできることわかること

認知症と似ていても、治すことができる他の病気もあります。

早期であれば、進行を遅らせる「薬」もあります。(効果は個人によって異なります)

認知症のリハビリを早く始めることができます。

診断が出れば、家族が「病気」として対応できます。(例「できないこと」が理解できます。)

こんな症状はありませんか？
家族が気づく「早期発見のめやす」は裏面へ

家族が気づく認知症 早期発見のめやす

「家族が気づく認知症 早期発見のめやす」(任意)認知症の人と家族の会より

★物忘れがひどい★

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ・置き忘れが増え、いつも探し物をしてる
- 4 財布・通帳・衣服などを盗まれたと人を疑う

★不安感が強い★

- 15 一人になると物がたり寂しがつたりする
- 16 外出時、持ち物を何れも確かめる
- 17 「誰か変になった」と本人が訴える

★意欲がなくなる★

- 18 下着を替えず身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をやるのも億劫がりやがる

↓ 思い当たることがあれば ↓

身近な相談窓口へご相談ください。

- 専門病院 (向陽台病院)
- 病院・医館の物忘れ相談窓口
- 市役所 地域包括支援センター
- 在宅介護支援センター
- 真庭保健所など

2. 早期発見、治療

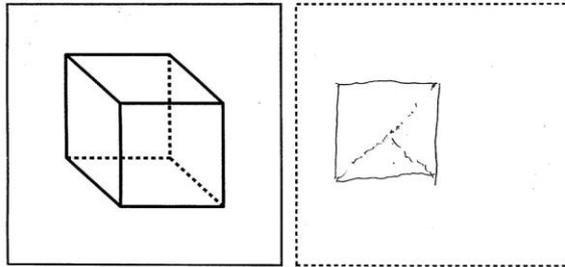
- 1.物忘れ相談の実施により、早期発見と介護者の介護相談に対応
- 2.認知症に関わる関係者（医師、ケアマネ、訪問看護師、ヘルパーなど）の研修
- 3.認知症相談医や専門医との連携強化

物忘れスクリーニング（浦上式）

もの忘れスクリーニング検査（例）

これから言う3つの言葉を言ってみてください。 あとでまた聞きますからよく覚えておいて下さい。 (以下の系列のいずれか1つで、採用した系列に○印をつけておく)		a: 0 <input type="checkbox"/>
1: a) 桜 b) 猫 c) 電車		b: 0 <input type="checkbox"/>
2: a) 梅 b) 犬 c) 自動車		c: 0 <input type="checkbox"/>
今日は何年の何月何日ですか 何曜日ですか (年月日、曜日が正確でそれぞれ1点ずつ)	年 月 日 曜日	0 <input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/> 0 <input type="checkbox"/>
先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。 (自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合は以下のヒントを与えて正解であれば1点)		a: <input type="checkbox"/> 1 2
a) 植物 b) 動物 c) 乗り物		b: <input type="checkbox"/> 1 2
		c: <input type="checkbox"/> 1 2

立方体の模写



見本

左の図形と同じものを、
ここに書き写して下さい。

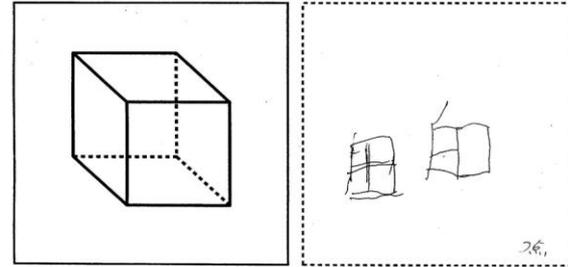
立方体を正しく描ける……2点
正確ではないが、一部描ける……1点
全く描けない……0点

※この検査は20歳以下の場合、アルツハイマー病の疑いが疑われます。

もの忘れスクリーニング検査（例）

これから言う3つの言葉を言ってみてください。 あとでまた聞きますからよく覚えておいて下さい。 (以下の系列のいずれか1つで、採用した系列に○印をつけておく)		a: 0 <input type="checkbox"/>
①: a) 桜 b) 猫 c) 電車		b: 0 <input type="checkbox"/>
2: a) 梅 b) 犬 c) 自動車		c: 0 <input type="checkbox"/>
今日は何年の何月何日ですか 何曜日ですか (年月日、曜日が正確でそれぞれ1点ずつ)	// 年 // 月 27 日 月 曜日	0 1 0 <input type="checkbox"/> 0 1 0 1
先ほど覚えてもらった言葉をもう一度言ってみてください。 (自発的に回答があれば各2点、もし回答がない場合は以下のヒントを与えて正解であれば1点)		a: 0 1 <input type="checkbox"/>
a) 植物 b) 動物 c) 乗り物		b: 0 1 <input type="checkbox"/>
		c: 0 1 <input type="checkbox"/>

立方体の模写



見本

左の図形と同じものを、
ここに書き写して下さい。

立方体を正しく描ける……2点
正確ではないが、一部描ける……1点
全く描けない……0点

※この検査は20歳以下の場合、アルツハイマー病の疑いが疑われます。

真庭市認知症クリティカルパス

紹介用

連携パス紹介用

初回 再評価依頼 ()ヵ月後、()年後

紹介先医療機関名 _____ 平成 ____年 ____月 ____日
 紹介元医療機関 _____

担当科 _____ 医師氏名 _____ 印
 医師氏名 _____ 印
 TEL _____ () _____
 FAX _____ () _____

フリガナ	性別	生 年 月 日
患者氏名	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
住所	TEL	
<input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 単居 <input type="checkbox"/> 老々世帯 <input type="checkbox"/> 家族と同居 <input type="checkbox"/> 施設、病院など		

【紹介の趣旨】

ご本人からの精査希望 家族、介護者からの精査希望
 かかりつけ医からの精査希望 その他

【当事者が最も困っていること】物忘れ、不安、徘徊、物忘れ妄想、介護に抵抗、昼夜逆転など

1) 本人、困っている点、いつから？ _____

2) 本人以外(家族、ケアマネ、近隣の人、施設職員など具体的に)困っている点、いつから？ _____

【主に生活の面倒をみている人】お、妻、夫、娘、長女？同居か入所も記す _____
 【処方内容】 _____

【既往症、治療状況】 ()内にコントロールの状況を記す

高血圧症 治療中(良、不良) 糖尿病 治療中(良、不良)
 脂質異常症 治療中(良、不良) 心臓病 治療中(良、不良)
 脳血管障害 治療中(良、不良) 温度の調整 種類、量/日
 タバコ 本/日、年間
 向精神薬内服 あり、薬品名 治療中(良、不良)
 アリセプト 未使用 内服中 年 ____ 月 ____

【神経学的所見】

痙攣障害、嚥下障害 パーキンソン様症状(振戦、動作遅慢、歩行障害など)
 幻覚(幻視、幻聴) その他 _____

①(1)日に、時間や場所が分からない	ある	ない
②(1)日前のことを忘れた、同じことを繰り返す	ある	ない
③新聞や公証、テレビの内容を憶えられず、話の脈絡を失う	ある	ない
④(1)日以上の話を繰り返すことが出来ない	ある	ない
⑤特定の車種や言葉が出てこないことがしばしばある	ある	ない
⑥話のつじつまを合わせようとする	ある	ない
⑦家族に依存する様子がある(質問で家族の話を聞くなど)	ある	ない
⑧慣れた道でも迷うことがある	ある	ない
⑨自分しるみを着わなくなった	ある	ない
⑩料理、片付け、計算、運転などのミスが多くなった	ある	ない
⑪些細なことで怒りやすくなった	ある	ない
⑫自分の失敗を人のせいにする	ある	ない

【物忘れテスト】	漢字式	点	HDS-R	点	MMSE	点
【送付資料】	CT	MRI	血液検査	その他		

報告用

連携パス報告用

医療機関名 _____ 平成 ____年 ____月 ____日
 報告医療機関名 _____

_____ 先生御机下 医師氏名 _____ 印

フリガナ	性別	生 年 月 日
患者氏名	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
住所	TEL	

ご紹介ありがとうございました。結果、診断、処方、など以下に報告させていただきます
 【コメント】 _____

【検査報告】

物忘れテスト MMSE 点 HDS-R 点 その他 _____

CT検査 _____

MRI検査 _____

SPECT検査 _____

その他の検査 _____

【診断】

アルツハイマー型認知症 脳血管性認知症 レビー小体型認知症
 前頭側頭型認知症 軽度認知障害 加齢に伴う物忘れ
 その他 _____ と考えられます

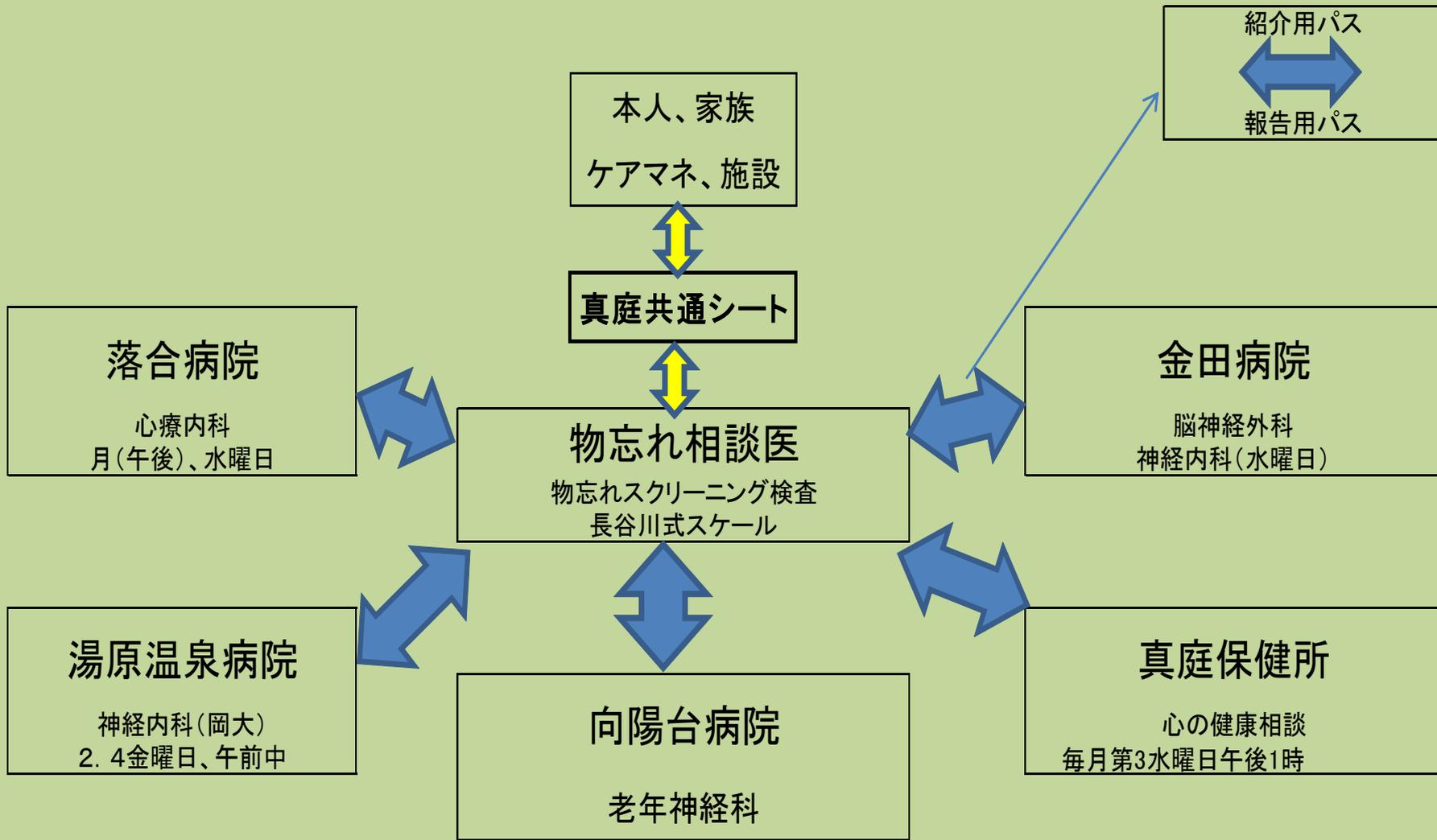
【困っていることへの助言】 _____

【処方】 _____

【今後の予定】

	次回来院日	各種検査予定
1) 平成 ____年 ____月 ____日		
2) 平成 ____年 ____月 ____日		
3) 平成 ____年 ____月 ____日		

認知症診断、地域連携



阿部式認知症外来用 BPSDスコアの使用経験

症例2 N. O 76歳 女性

認知症患者さんの介護をしている方にアンケートをお願いします(3回分)。(阿部式認知症外来用BPSDスコア)

患者氏名
患者ID

記入日 2011年 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計			点

(44点満点)

記入日 2011年 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計			点

(44点満点)

記入日 2011年 9 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計			点

(44点満点)

質問番号	質問内容
1	家中や戸外を徘徊して困る
2	食事やトイレの異常行動がある
3	幻覚や妄想がある
4	怒りっぽく、暴言を吐く
5	昼夜逆転して困る
6	興奮して大声でわめく
7	やる気が無く何もしようとしない
8	落ち込んで雰囲気暗い
9	暴力をふるう
10	いつもイライラしている

ガランタミンに変更

症例3

認知症患者さんの介護をしている方にアンケートをお願いします(3回分)。(阿部式認知症外来用BPSDスコア)

患者氏名

患者ID

記入日 2011年 7 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計	点		

(44点満点)

記入日 2011年 10 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計	点		

(44点満点)

記入日 2011年 月 日

記入者氏名 (続柄)

(無記名でも結構です)

ほとんどない	たまにある	時々ある	しょっちゅうある
0	3	6	9
0	3	6	9
0	2	4	6
0	2	4	6
0	2	4	6
0	1	2	3
0	0	1	2
0	0	0	1
0	0	0	1
0	0	0	1
合計	点		

(44点満点)



メマンテン開始

認知症事例検討会

専門医とかかりつけ医(3か月に1回開催)

